

ティータイムセミナー 3

第3会場 14:20~15:20

## Marshall 静脈への化学的アブレーション治療法の臨床的意義

〔座長〕 濱 義之（君津中央病院循環器内科）

小堀 敦志（神戸市立医療センター中央市民病院循環器内科）

### 講演・ディスカッション

1. Marshall 静脈内エタノール注入化学的アブレーション後の心タンポナーデが原因で多臓器不全に至った持続性心房細動の1例  
加藤 千雄（名古屋徳洲会総合病院循環器内科）
2. Marshall 静脈内に対する化学的アブレーションが左房筋及び冠静脈洞内筋束（CS musculature）並びに僧房弁輪峡部の伝導ブロックライン作成に及ぼす影響について  
川口 直彦（横浜市立みなと赤十字病院心臓不整脈先進診療科）
3. 再発性難治性ATに対し Marshall Vein への Chemical Ablation が有用であった1例  
中須賀公亮（国立循環器病研究センター心臓血管内科部門不整脈科）
4. The Effectiveness of Ethanol Infusion in the Vein of Marshall for Bidirectional Mitral Isthmus Block in Unsuccessful Cases with Conventional Ablation  
平井香衣子（奈良県西和医療センター循環器内科）
5. 肺静脈隔離術によって根治できない難治性の発作性心房細動に対するマーシャル静脈ケミカルアブレーションの効果  
吉谷 和泰（兵庫県立尼崎総合医療センター循環器内科）

\*各演者による講演後、ディスカッションを行います

共催：日本光電工業株式会社